土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	沼田川水系東川　災害関連緊急砂防事業に伴う業務委託　（測量・土質・設計）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	No.3	調査位置	三原市大和町			北緯	34° 30’ 09.8364″
発注機関	広島県東部建設事務所　三原支所			調査期間	平成31年 4月15日～平成31年 4月17日	東経	132° 55’ 12.5265″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	DL 306.40m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	36° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦D1C58
総掘進長	9.00m								エンジン	ヤンマーTF120E	ポンプ	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	305.40	1.00		砂質粘土		褐			木根を含む。 細粒土分を50～60%含有する。 砂は細砂を主体とする。	
	304.60	1.80		粘土質砂		褐	rd1		細～中砂を主体とする。 細粒土分を30～40%含有する。	
2				粘土混じり礫混じり砂		暗褐灰	rd3		中～粗砂を主体とする。 径5cm以下の礫を20～30%混入する。 部分的に径 10 cm程度の玉石を混入する。	
3	302.50	3.90								
4				花崗岩		淡褐灰			DL級岩盤。 風化が著しく進行し土砂状を呈す。 造岩鉱物は風化変色している。 長石類は白濁化が著しい。	
5										
6	300.40	6.00								
7				花崗岩		淡褐灰			DM級岩盤。 風化が進行し撹乱すると土砂化する。 造岩鉱物は風化変色している。 GL-8.0m付近から部分的に細礫状コアとなるが指圧で土砂化する。	
8										
9	297.40	9.00								
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験

深度―N値図

深度 (m)	N値	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15		1	2	1	4/300		
1.45	4						
2.15		9	8	6	23/300		
2.45	23						
3.15		3	5	35	43/300		
3.45	43						
4.15		7	7	7	21/300		
4.45	21						
5.15		9	11	13	33/300		
5.45	33						
6.15		14	17	19	50/300	300	
6.45	50以上						
7.15		14	17	19/90	50/290	290	
7.44	50以上						
8.05		27	23/50		50/150	150	
8.20	50以上						
9.05		38	12		50/110	110	
9.16	50以上						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				4/15
				4/16
				4/17